

新型コロナウイルスを防ぐには

新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風邪の一種です。発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。感染から発症までの潜伏期間は1日から12.5日（多くは5日から6日）といわれています。新型コロナウイルスは飛沫感染と接触感染によりうつるといわれています。重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。特にご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性が考えられます。

日常生活で気をつけること

感染症対策の基本は、「手洗い」や「咳エチケット」です。持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けてください。

発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

こんな方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください

次の症状がある方は

風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている
（解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます）

強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある

※高齢者や糖尿病、心不全等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。



「新型コロナウイルス感染症」についてのご相談は…

**【帰国者・接触者相談センター（新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル）】
093-522-8745（24時間受付）**

聴覚障害のある方はFAXでご相談ください。

FAX：093-522-8775

※夜間や土日祝日に受けたご相談は返信が遅れる場合がございます。

※記載内容については、最新情勢により変更されることがあります。